



鉄道高架化通信



第36号

令和5年12月発行
発行：豊田市建設部街路課

～工事期間中も安全で快適な交通環境の確保にご協力ください～

若林駅前広場の利用について

鉄道高架化通信第32号で、現在の若林駅前広場の使用方法についてお伝えしました。駅前広場での送迎において、改札口に近い入口付近で乗降される方が多く、進入できない車が市道旧豊田一色線に滞留する状況が見受けられます。特に、朝夕の送迎車両が集中する時間帯は、周辺の車の流れまで影響しています。

駅前広場での乗降の際は、奥から詰めて停車いただくとともに、**前が空いた場合は詰めてください**。工事期間中は、限られたスペースでご利用いただく必要があります。豊田市でも案内看板等での周知活動は行っていますが、皆様のご理解ご協力をお願いします。



空いたら前に詰める

この付近での駐停車はご遠慮ください

横断歩道での歩行者優先について

仮線切替に合わせて、若林1号踏切の拡幅を行いました。仮線期間中の暫定整備ではありますが、これまでの踏切に比べ、見通しもよくなり、自動車と歩行者の分離が図られ、安全性が向上しました。

この拡幅に合わせ、歩行者が安全に道路横断ができるように、交流館前の交差点に横断歩道を設置しました。

しかし、この横断歩道において、通行する車の横断歩道手前での停止義務が十分に徹底されていないのご意見をいただいています。

車を運転中に横断歩道に差し掛かり、歩行者等が横断している時はもちろん、横断しようとしている時も、その手前で一時停止して道を譲らなければなりません。また、歩行者等の横断する意思が明確でない場合は、しっかり止まって横断の意思を確認する必要があります。

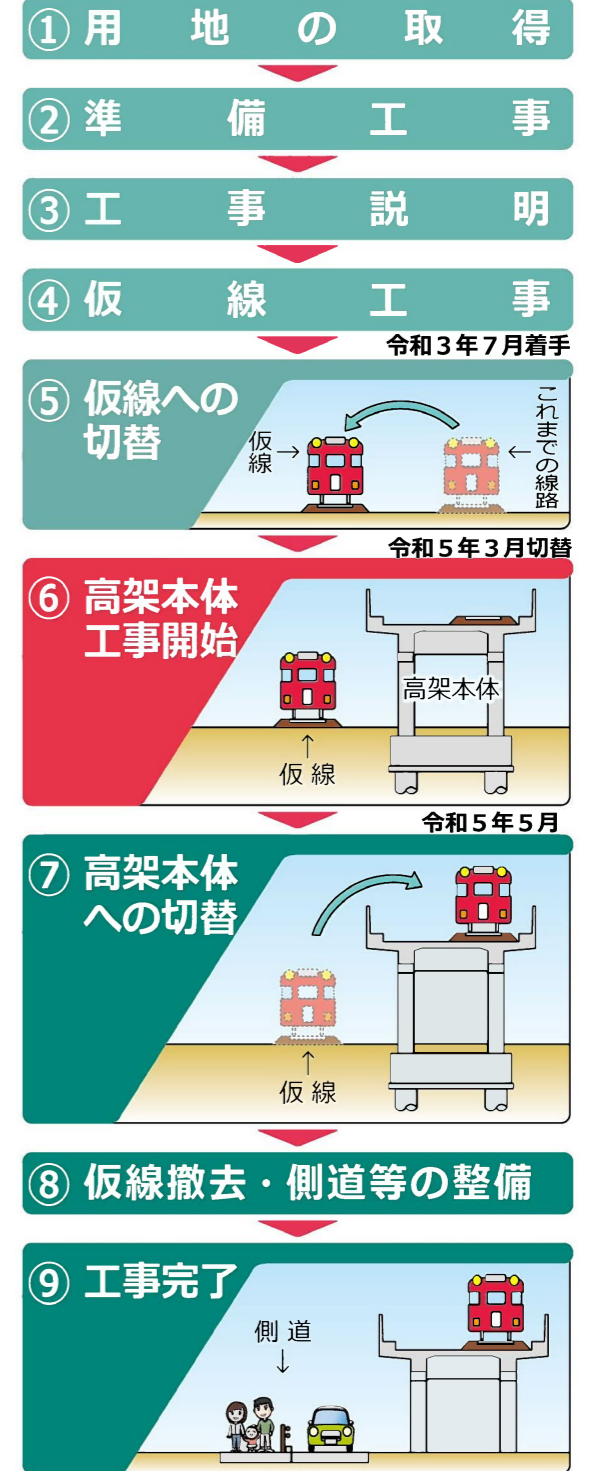
今一度、歩行者優先の徹底をお願いします。



若林交流館

踏切拡幅に合わせて整備された横断歩道

事業スケジュール



ご意見への回答

先日、ある工区で事前の周知なく、夜まで工事が行われていたことについてご意見をいただきました。確認の結果、掘削作業の難航により、ご指摘のとおり午後8時まで工事が実施されていました。夜まで工事を行う場合は、沿線にお住いの皆様への周知徹底を図るよう改めて指導してまいります。沿線にお住いの皆様には大変ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。

ちょっと途中下車

～昔はあった本線直通～

ふる里若林を見ていると、昔の若林駅の時刻表を見つけました。平日の朝に見慣れない記号が付けられています。「弥」、「あ」、「い」、今の時刻表にはない表示です。注記を見ると、「弥」は弥富行き、「あ」は知立から急行、「い」は鳴海から急行と書いてあります。平成11年のふる里若林に掲載されていますので、平成11年当時は知立から急行となり名古屋本線に直通する電車があったことが分かります。今は名古屋方面に行くためには必ず知立での乗り換えが必要ですが、当時は直通列車を利用されていた方も多かったのか、数本ですが乗り換えが不要な電車もあったようです。

知立連立が完了するのは令和10年ですが、豊田市としては、三河線から名鉄名古屋駅への直通運転を期待する限りです。

発車	猿投ゆき				知立ゆき				行先表示 券:弥富
	09	23	33	48	15	32	48	53	
5									
6	09	23	33	48	15	32	48	53	記 号 レ:猿投で連続 ア:有給停車 あ:知立から急行 い:鳴海から急行
7	09	24	42	59	03	17	34	50	
8	07	23	40	52	07	23	46	58	
9	07	22	30	45	08	22	36	45	

出典：ふる里若林 平成11年6月15日第74号

問合せ先

豊田市建設部街路課 建設第3担当
電話番号：0565-34-6651 (直通)
FAX番号：0565-35-8196
メー ル：gairo@city.toyota.aichi.jp